

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：西有家ステーション

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			活動によって部屋を分け対応しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%			利用人数に合わせた職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		100%		ドアの下にスロープを付けたり、階段に手すりをつけています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			職員間で話し合いを行い業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			アンケート結果や再アセスメントを行い支援内容の充実に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	今回は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			所内研修や外部でのオンライン研修に積極的に参加しています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			定期的に保護者面談を行い、保護者のニーズの把握やアセスメントを行っています。職員間で話し合いながらサービス計画を作成しています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			医療機関での評価も参考にさせていただいています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			職員間で話し合いを行い、全員でプログラムを決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			季節の行事を企画したり、地域資源の活用も積極的に行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			毎日の活動内容を設定し子ども達の特性に応じた活動を行なっています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			子どもの特性に配慮し、集団活動に参加出来るような働きかけをしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			毎日行っています。活動中の職員配置や支援内容など細かく話し合っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			対応が統一できるように支援後には反省会を行い、職員間で情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			毎日記録を行い支援方法の改善に努めています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			定期的に行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100%			基本活動を複数組み合わせプログラムを職員で決め支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			学校送迎の時に情報共有をしたり、子どもの担任の先生に様子を聞くなどの対応を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				※対象者なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			就学後に利用していた学童とも情報共有をおこなっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				※対象者なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			医療機関等より、診断情報提供書や助言を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			図書館のイベント参加や公園遊びを行い、地域の子どもさんと交流しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%			参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			毎日の連絡帳や送迎時に1日の様子を伝えたり、保護者の方からお話を聞いています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	50%		必要に応じて個別での対応を行っています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に説明し、ご不明な点はその都度対応させていただきます。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			保護者の方のお話を傾聴し、療育的関りや環境調整の仕方をお伝えしています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%	コロナ禍のため、開催ができていない状況です。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			保護者のからのご意見などあった場合は職員間で話し合いを行い、対応策を保護者へお伝えしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			利用予定表に事前に行事予定を記入し子どもや保護者へ情報提供しています。又、毎月広報誌を発行し活動の様子や療育内容をお伝えしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%			個人情報の取り扱いについては十分留意するよう徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			子どもの理解に合わせイラストや写真、文字を使ってわかりやすく示しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%	コロナ禍のため、実施出来ていません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			それぞれマニュアルを作成しています。保護者にも感染対策対応のご協力を得られるよう文書などを使いお伝えするようにしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			毎月避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				虐待防止研修や人権擁護チェックリストを使い話し合いを行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				現在拘束をするような方はいらっしゃいません。子ども同士のトラブルにより情緒が乱れた場合にはクールダウン出来るスペースを確保しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				※対象者なし
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				KY ミーティングを行い、危険予測・危機意識の向上が出来るようにしています。